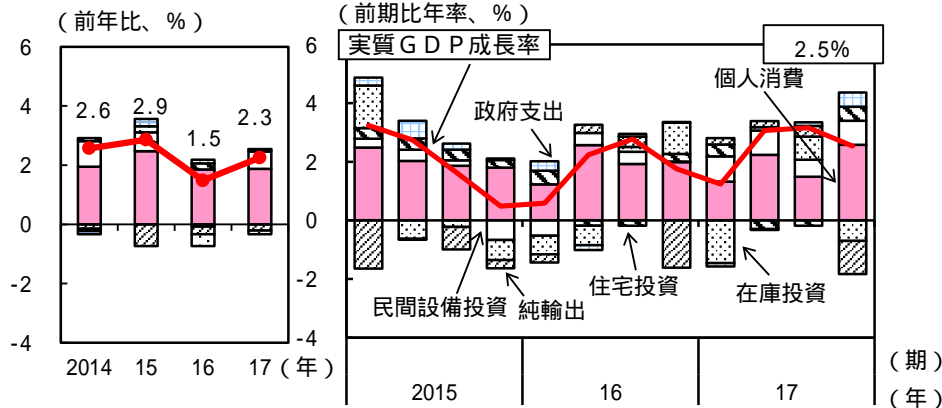


1. アメリカ

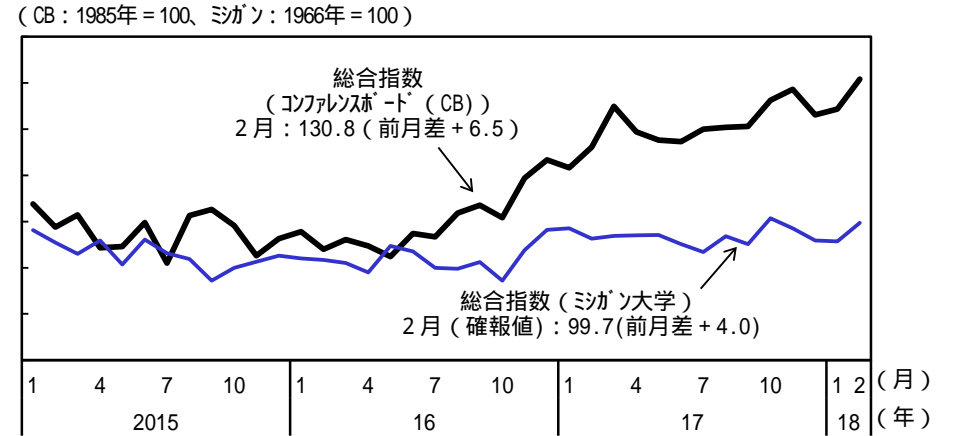
アメリカでは、景気は着実に回復が続いている。

実質GDP成長率（2次推計値）
2017年10 - 12月期は前期比年率2.5%成長

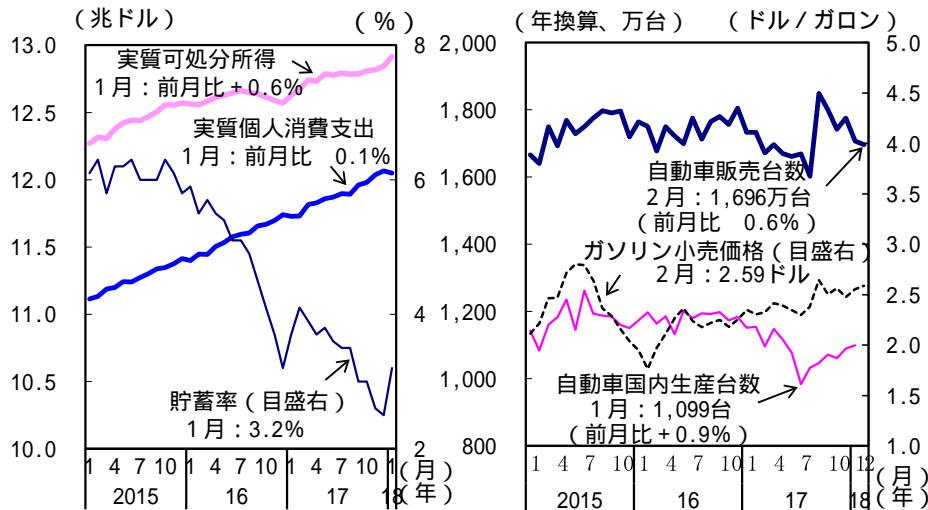


(備考) 2017年10 - 12月期の寄与度(%)は以下のとおり。個人消費：2.6、民間設備投資：0.8、住宅投資：0.5、在庫投資：0.7、政府支出：0.5、純輸出：1.1。

消費者信頼感指数

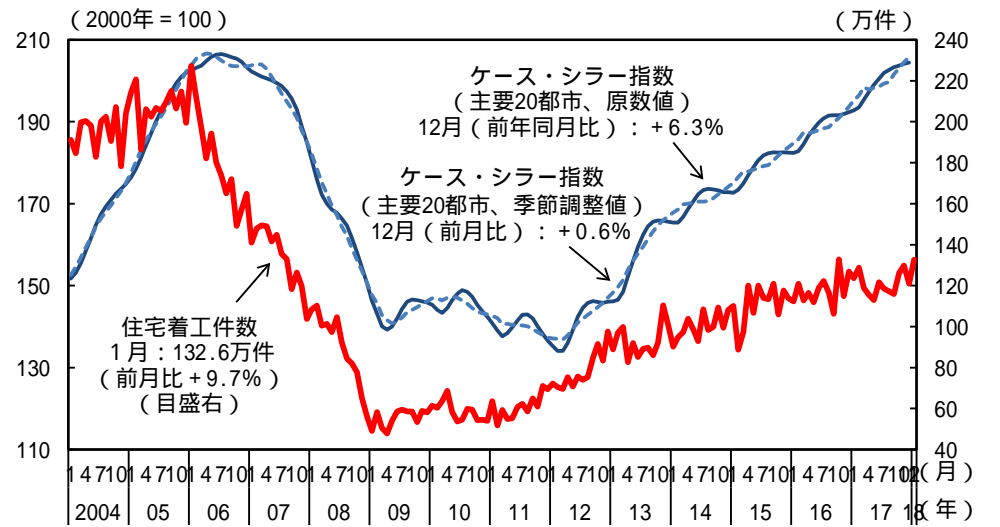


消費は増加、自動車販売台数はこのところ弱含み

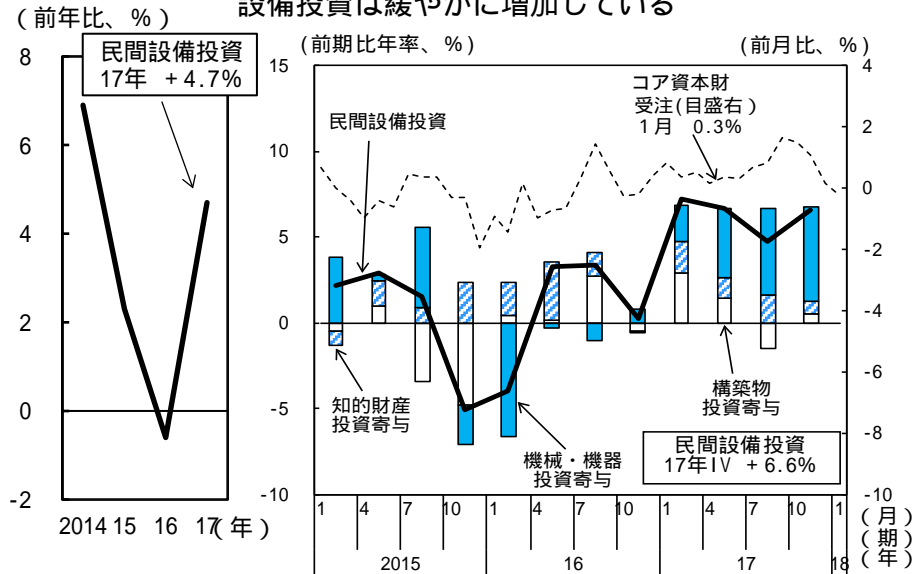


(備考) 月次の値は年率換算。

住宅着工はおおむね横ばい、住宅価格は緩やかに上昇

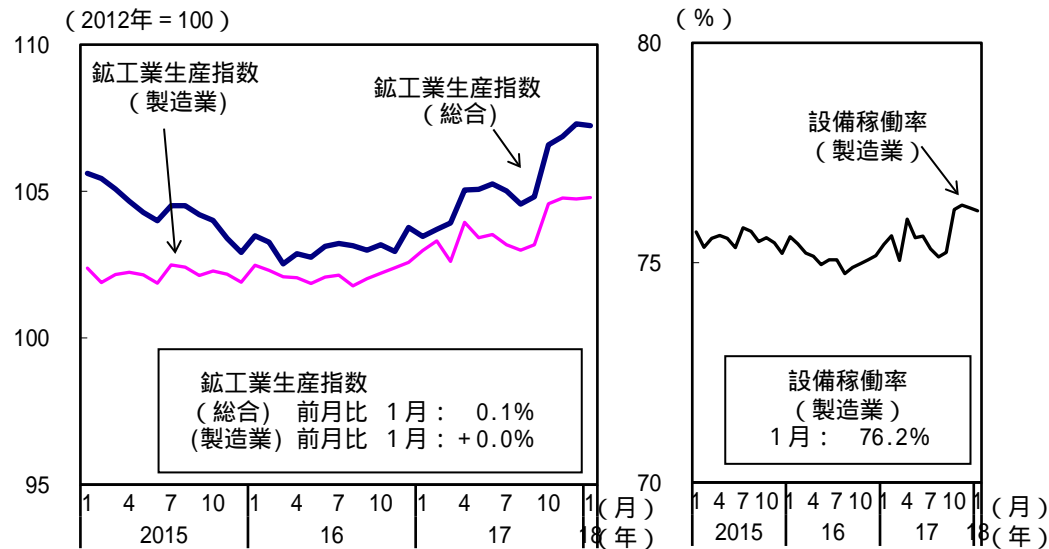


設備投資は緩やかに増加している

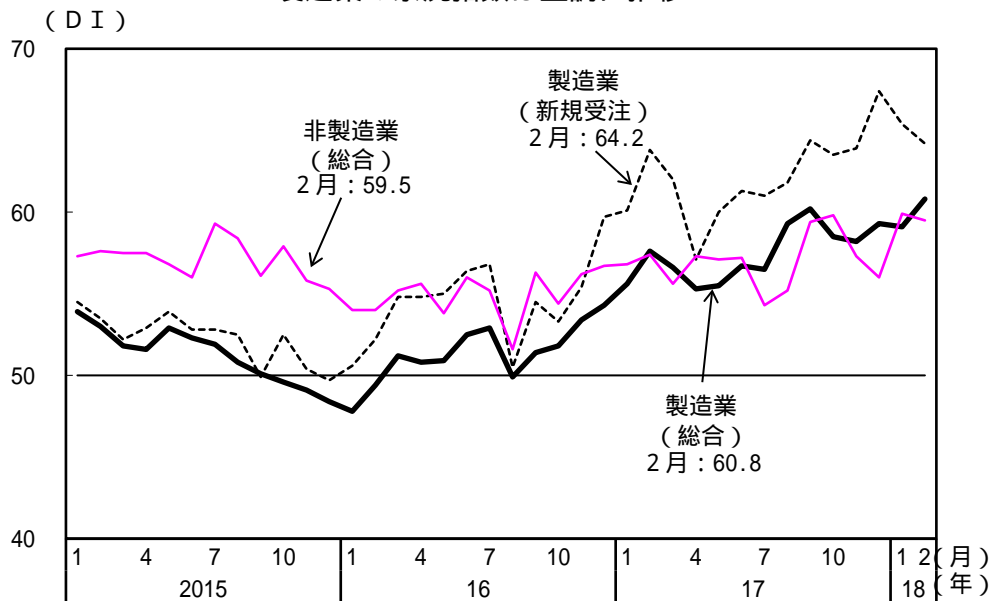


(備考) コア資本財受注は3か月移動平均値。

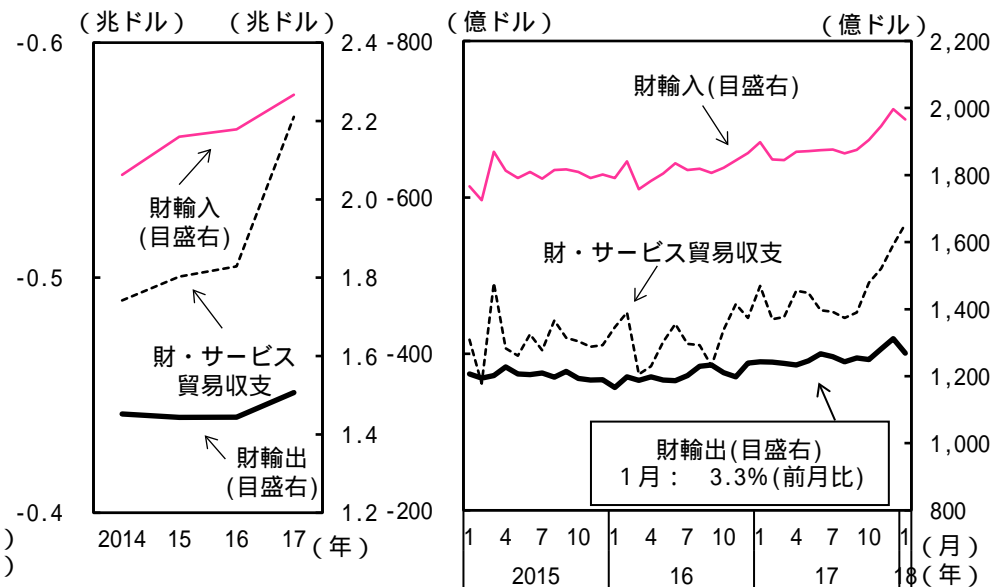
生産は緩やかに増加している



製造業の景況指数は堅調に推移

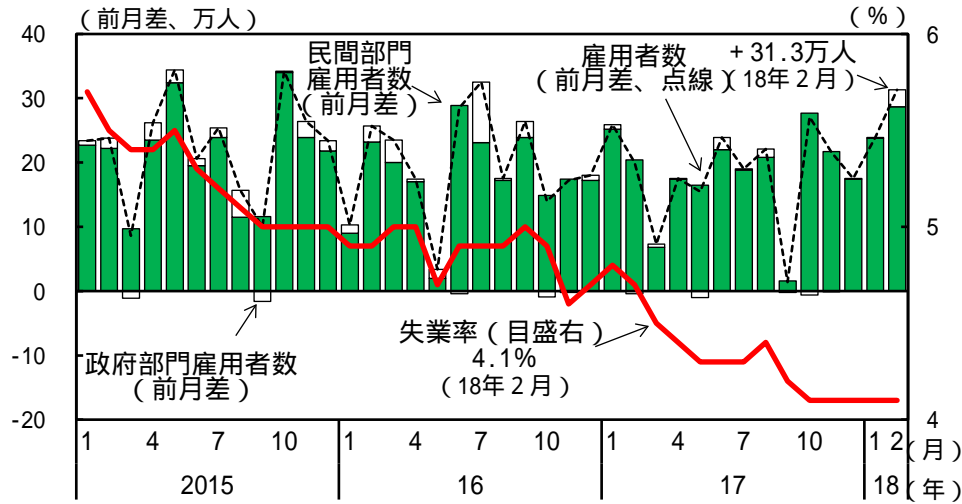


財輸出は緩やかに増加している



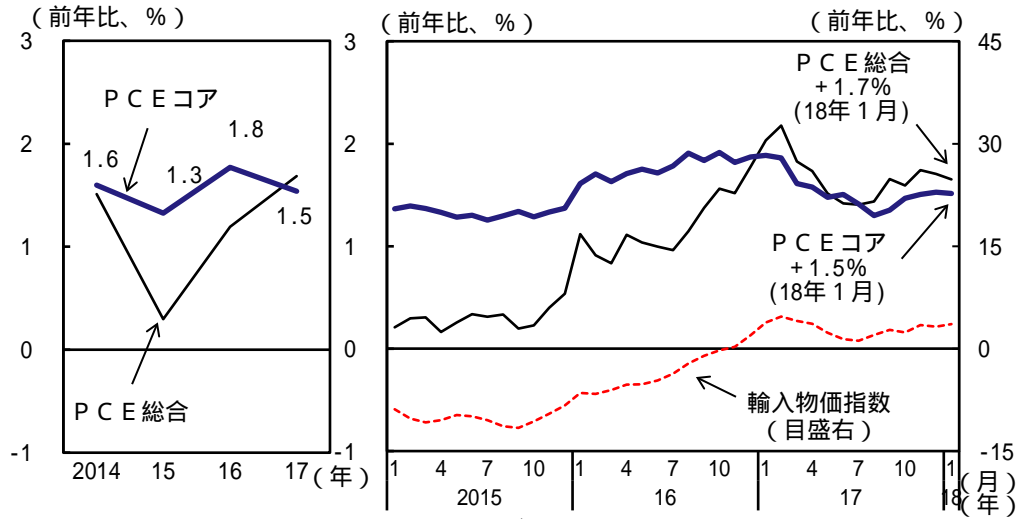
(備考) 財輸出入は通関ベース(実質)、財・サービス貿易収支は国際収支ベース(名目)。

雇用者数は増加しており、失業率は低下傾向にある



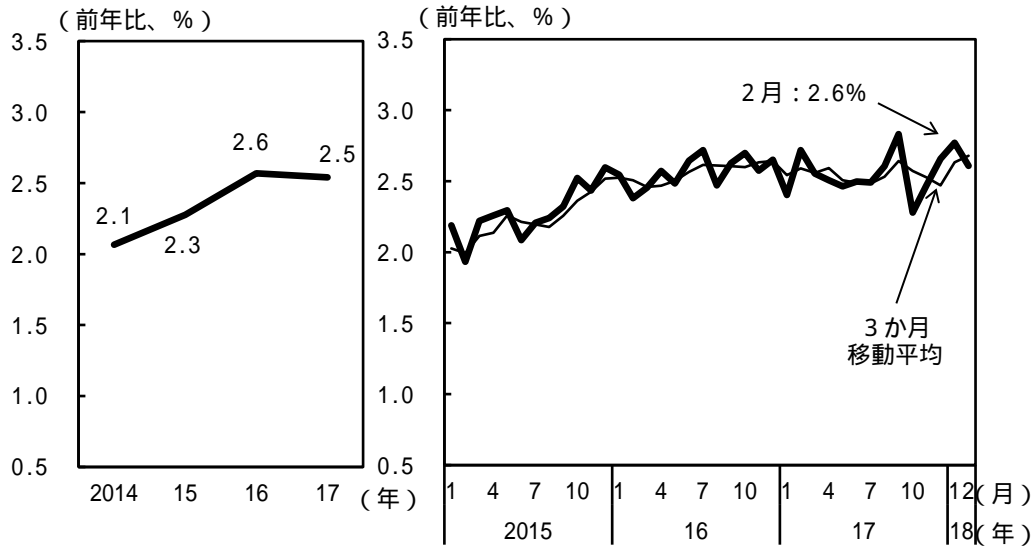
(備考) 雇用者数は非農業部門。

コア物価上昇率はおおむね横ばい



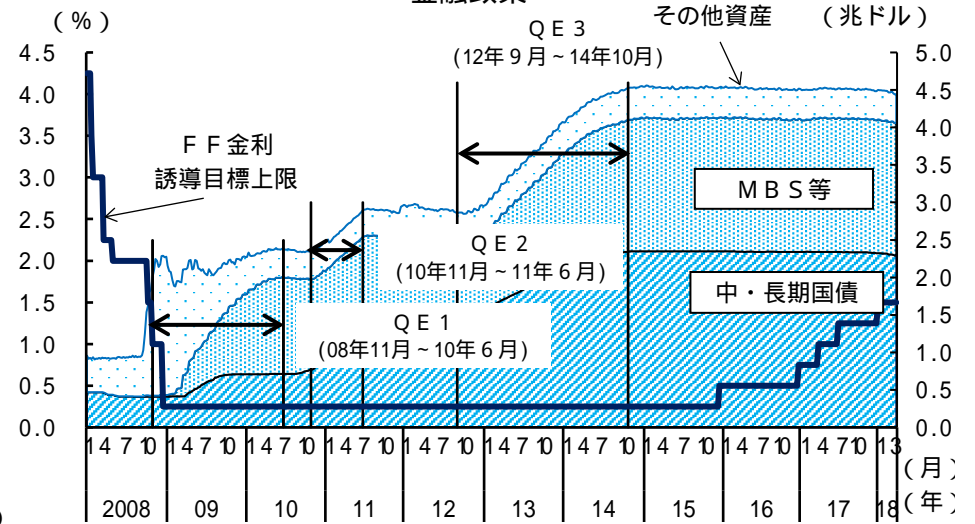
(備考) 1. 上図のPCEは、個人消費支出デフレーターを指す。
2. コア指数は、総合指数からエネルギーと食品を除いた指数。

賃金の伸びはおおむね横ばい



(備考) 賃金の伸びは全雇用の時間当たり賃金の前年比。

金融政策



(備考) FRBより作成。バランスシートについては目盛右。